



～ みんなが主役 わたしたちのまちづくり ～

第9号

2015年10月

東広島市市民協働センターだより

もくじ

- ① 「大☆地のつながり」徐々に前進!
- ② まちづくりカフェNEXT「大☆地のつながり笑談会」を開催!
- ③ 「学生と市役所職員の交流会」を開催!
- ④ 市民協働センター主催事業の報告…etc

〒739-8601 東広島市西条栄町8番29号
 東広島市役所北館1階
 東広島市市民協働センター
 電話：082(426)4560
 FAX：082(420)0402

地域情報が盛りだくさん! <http://higashihiroshima.genki365.net/>

市民活動情報サイト

検索

① 「大☆地のつながり」徐々に前進!

～「大学と地域のつながり」をテーマにまちづくりカフェを開催!～

6月28日(日)、東広島市中央生涯学習センター小ホールで第4回まちづくりカフェが開催され、住民自治協議会、NPO、学生など34人(スタッフ含む)の参加がありました。

この日のテーマは「大☆地のつながり(大学と地域のつながり)。」こんな学生・こんな地域 協働の糸口を探そう”を合言葉に、市内ですでに活動している4つの団体から事例発表があり、その後はワールドカフェ方式で意見交換しました。

- ① 広島大学 西条 LOVERS : 西条市街地での活動(藤原佳佑君)
- ② 広島国際大学 ボランティア部「つぶ」: 黒瀬町での活動(藤田裕也君)
- ③ 広島大学 学生環境委員会: 大学のエコ活動の発信(井手野貴将君)
- ④ 広島大学 Earth Dreamers : アースバッグハウスとまちづくり(ギェルヴァン君)



各団体の活動事例紹介



ワールドカフェ方式での意見交換

7つのグループに分かれ、自由に意見交換しながら「課題」と「こんなアイデア」をまとめました。総じて、まだまだお互いが知りあえていない、情報の発信・受信も十分でないが、互いのニーズは潜在的に多くあり、「学生は単なる労働力にあらず」という声に耳を傾け、「協働」をとおして高まりあえる関係(つながり)づくりの必要性が確認できました。また、早急に着手すべき施策として下記3点が整理されました(2頁に関連記事)。

- ① まちづくりカフェNEXTとして「大☆地のつながり笑談会(3土市)」の開催の継続
- ② 48景の具体化⇒事例づくり⇒発信…市民協働センターFace Bookの立ち上げ・活用
- ③ つながりの推進拠点として「中間支援機能」を有する市民協働センターの拡充

② まちづくりカフェNEXT「大☆地のつながり笑談会」を開催！

「まちづくりカフェ」で出された「大☆地のつながり」（大学と地域のつながり）を具体化する場として、7月18日（土）に市民協働センターオープンスペースで「まちづくりカフェNEXT～大☆地のつながり笑談会～」が開催されました。

地域住民、学生、市職員など11人が参加し、3つのテーマに沿ってグループワークを実施。活発な意見交換により、下表のように具体的なアイデアが生まれました。

グループワークの概要

テーマ・課題	解決アイデア	インスタント企画
①「地域が育てる学生」 山間地域は人口減少&高齢化で活力不足。「定住策」の決め手がない…etc	夏休み限定の田舎暮らし体験（農業・空き家管理・自然散策・地域活動への参加など）。まちづくりに学生の目線が刺激になる。	夏休み田舎暮らし体験 in 竹仁 空き家などを合宿所とし、学生が数日間ステイし、竹仁の行事や農作業などを体験。定住対策を考えるきっかけに。
②「子ども・結婚・子育ての場づくり」 子育てのし方が分からない親も少なくない。イベントや啓発活動が少ない。	「婚活」に注目。「子ども×未来研究所」…将来を考えるきっかけ。やっただけ（実績づくり）のイベントから脱却。発想転換を図る。	NEXT2のワークショップ開催 NPOや市の若手職員などに参加してもらいワークショップを開催する。⇒8月23日（日）に開催決定（3頁に関連記事）。
③「市民協働センター学生サポーターズ」 センターの事業は学生のスキルアップに貢献できそう。Facebookの有効活用を。	学生スタッフを活用したNPO活動。NPO気候ネットワークなど先進事例あり。有償スタッフも検討。	学生サポーターズ（仮称）の立ち上げ。活動内容（項目）の具体化。定例会参加、現場スタッフ体験、Facebook作成補助など。

今後も、地域住民と学生の相互交流をとおして活動のヒントを得る機会にしていきたいと考え、市民協働センターオープンスペースにて、奇数月の第3土曜日の14:14～16:16（いよいよ～いろいろ）に継続開催の予定です（11月21日・1月16日・3月19日）。

第3土曜日の笑談会なので、「3土市（サンドイッチ）」と覚えてください。申し込み不要ですので、お誘い合わせの上、お気軽にご参加ください。

129日目にアースバッグ・ハウス 完成！

福富町上竹仁で4月上旬に建設を開始し、8月30日（日）に完成しました。

次は住民自治協議会「福に富む郷竹仁」の主催で10月12日より、同町下竹仁地区で建設スタートの予定。こちらもご注目ください！



Erath dreamers facebookより

③ 「学生と市役所職員の交流会」を開催！

8月7日（金）、市民協働センター会議室で「学生と市役所職員の交流会」（学生・市役所職員有志の会主催）が開催され、学生と市職員など60人が参加しました。

きっかけは「いまどきの学生って何しているの？」「学生の取り組みを知りたいけど機会がない」「市役所の仕事っていろいろあって何しているのかよくわからない」「市役所だからこぞできるまちづくりってなんだろう？」という素朴な疑問から。

今回は、7つの学生団体によるまちづくり活動の事例報告からはじまり、ざっくばらんに意見交換することができました。

6月28日の「まちづくりカフェ」以降、それぞれの主体の「思い」が同時に湧きあがりつつあり、交流の機運ができました。それぞれが互いの活動を知り、横のつながりをもって、ときには協力して活動すれば、地域おこし、まちづくりに大きな力をもたらすはず。

次回は市職員による事例発表がなされる予定です。

①学生ボランティア団体^{オペレーション}OPERATIONつながり河内町まちおこしチーム

地域イベントへの参加、おしゃべりサロンの開設、留学生や外国人と地域をつなぐ。

②学生まちおこし団体ふくふく

地域イベントのサポート、合鴨農法の実践、こだわりの郷グループとの連携など。

③西条 LOVERS（ラヴァーズ）

酒蔵を借りて音楽イベントを実施したり、西条の地域住民と学生をつなぐ。

④広島大学けん玉サークル DAMAけん

けん玉教室やイベントでのパフォーマンスを通じて地域を盛り上げる。

⑤Fresh Engine Project（フレッシュ・エンジン・プロジェクト 略称FEP）

地域の企業と学生をつなぐ、アニメの制作を通じて町おこしなども行う。

⑥Earth Dreamers（アース・ドリーマーズ）

留学生が中心となり「アースバッグハウス」の建設を通じて住民と交流する。

⑦カフェこかげ

学生が起業し、カフェの経営を通じて、学生と地域住民の交流を行う。

④ 子ども×未来研究所ワークショップを開催！

8月23日（日）、市民協働センター会議室で「子ども×未来研究所ワークショップ」（市こども家庭課主催）が開催されました。これも7月18日に行われた「まちづくりカフェNEXT」の流れを汲んだもの。

学生や市職員など25人が参加し、結婚や子育てに関する現状データや市の施策を参照しながら、学生の視点もまじえて活発な意見交換がなされました。

学生たちは、いずれ自分に降りかかるであろう問題に対して、柔軟な発想をいかして結婚や子育て支援のアイデアを出し合いました。

今後も学生×市職員による新しい“協働”に期待できそうです。



④ 市民協働センター主催行事の報告

◎まちづくりコーディネーター養成講座（7月8日・7月22日）

住民自治協議会役員など5組9人が参加。コミュニティ論やリーダー論などの座学のほか、自組織の課題抽出、課題解決のための企画づくりなどをおして、まちづくりコーディネーターを養成しました。



◎まちづくり企画交流塾（8月10日）

市民、学生、市職員など23人が参加。「みんなで考える、次世代型の環境都市」をテーマにワークショップを行いました。5つのグループに分かれて具体的な行動計画について議論を深め、5つの政策提言をまとめました。



◎まちづくりミニ講演会（8月19日）

今回は県内NPO活動の草分け的存在の一人である中村隆行さん（特定非営利活動法人ひろしまNPOセンター）を講師に迎え、最新の事例を紹介しつつ、「まちづくり」とNPOの果たす役割などを考えました。



市民協働センター活動日誌(抜粋) 6月～8月

- 6月8日（月）「市民協働センターだより」（第8号）発行
- 6月10日（水）第3回まちづくりミニ講演会開催
- 6月28日（月）第4回まちづくりカフェ開催
- 7月8日（水）まちづくりコーディネーター養成講座①開催
- 7月18日（土）まちづくりカフェNEXT「大☆地のつながり笑談会」開催
- 7月22日（水）まちづくりコーディネーター養成講座②、センターFacebookスタート
- 7月26日（日）住民自治協議会福に富む郷竹仁 アクア・ソーシャルフェス支援
- 8月7日（金）学生と市職員の交流会コーディネート
- 8月10日（月）まちづくり企画交流塾開催
- 8月19日（水）まちづくりミニ講演会開催
- 8月21日（金）保健師のつどいコーディネート
- 8月23日（日）子ども×未来研究所ワークショップ同席
- 8月29日（土）休館日（次回は10月9～12日）

<お知らせ> 作業室の利用予約が可能になります！

10月より、市民協働センター作業室の利用予約（日にち・時間）が可能になります。とくに、遠方からの利用の場合は、事前の予約をお勧めします。

- ◆対象は、輪転機と大版プリンターです。
- ◆電話等で1週間前から予約可能（当日の予約も可）。
- ◆利用時間は1時間単位とし、原則として2時間までとする。
- ◆予約時間以外の飛び込み利用（現行のもの）も可能。
- ◆大判プリンターの利用は従来どおり、平日の9時から17時までとする。